

特定複合観光施設区域の認定

現 状

●最近の和歌山県の取組

- ・ 本年1月に I R の正確な情報と県のポテンシャルを全国に発信するため、統合型リゾート（I R）シンポジウムを開催
- ・ 「特定複合観光施設区域整備法」（案）が4月27日に国会提出
- ・ このことを受け、5月8日に R F I * の募集手続きを進めていくことと「和歌山県 I R 基本構想 ～和歌山県が目指すリゾート型 I R 構想について～」を公表

※ I R による経済波及効果（県内）は以下のとおり

- ≫ I R 来場者数：約400万人/年
- ≫ 建設投資額：約2,800億円
- ≫ 運営による経済波及効果：約3,000億円/年
- ≫ 運営による雇用効果：約2万人

- ・ 昨年に続き、Japan Gaming Congress に出席、誘致活動実施
- ・ 1月の開催に続き、第2回 統合型リゾート（I R）シンポジウムを開催
- ・ R F I については6月中に説明会を実施し、8月末を目処に提案を頂く予定

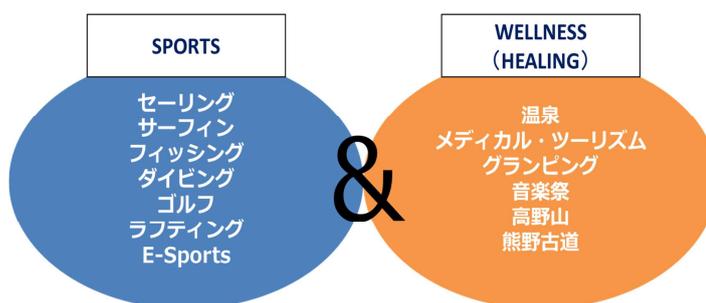
※ R F I：和歌山 I R における投資意向調査及びアイデア募集

●誘致活動を取り巻く状況

- ・ 現在、大阪府も I R 誘致活動を実施中

本県の I R 構想

多種多様な観光資源を
背景にしたリゾート型 I R



課 題

特定複合観光施設区域整備法案では、「認定区域整備計画の数が三を超えることとならないこと」とされたため、誘致候補地からの申請が三を超えると相対的な評価により認定されることとなる

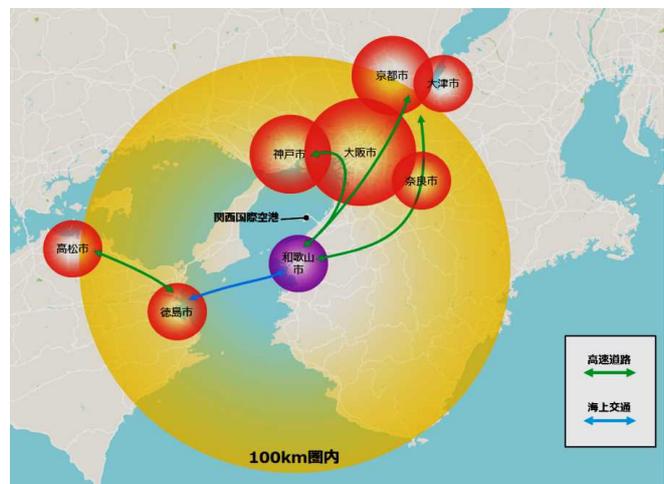
具体的な措置

「特定複合観光施設区域の整備に関する計画」の認定に際しては、法案の内容に適合する国際競争力の高い魅力ある滞在型観光を実現する優れた区域整備計画から客観的に認定すること

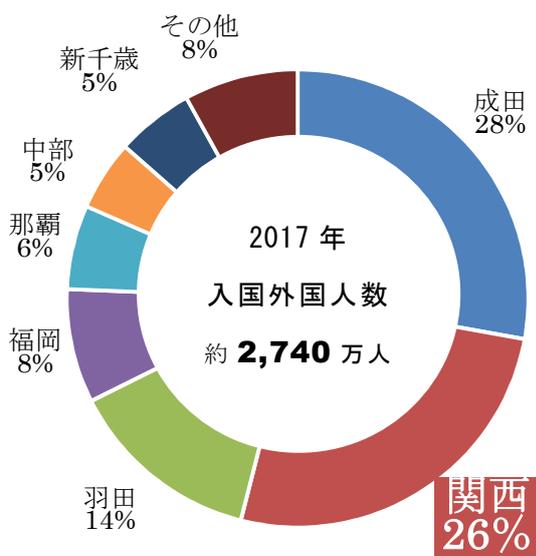
和歌山市は、関西国際空港から最も近い県都（電車・車で約40分）



電車・車で大阪まで約60分、京都・神戸まで約90分という京阪神へのアクセスの良さ



訪日外国人観光客の4人に1人は関西国際空港から入国



2017年の離発着数は、18万回を超えるが、まだ2倍以上の余力有



出典：法務省出入国管理統計